News Release

令和 3年 6月 8日

各　　位

大阪市天王寺区上本町5丁目3番15号
株式会社サイネックス
代表取締役社長　村田吉優
（東証第一部　コード番号2376）
問い合わせ先
執行役員 ICT事業推進本部長
久保　博信
電話 06-6766-3333

愛知県豊川市とAIチャットボットに関する契約締結のお知らせ

―― AIを活用したチャットボットで、住民対応の迅速化と住民サービス向上を支援 ――

株式会社サイネックスは、愛知県豊川市と「AI を活用した総合案内サービス業務」に関する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1.『AIを活用した総合案内サービス業務』について

愛知県では、県内市町村における業務効率化を推進する上で必要となるAI・ロボティクスを活用したシステムの導入に向けて、「あいち AI・ロボティクス連携共同研究会」を設立しています。また、研究会の下部組織としてAIを活用した総合案内サービス共同利用推進部会を設置し、住民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化および効率化を推進しております。

このたび「あいちAI・ロボティクス連携共同研究会」への提案が採用されることとなり、愛知県内の豊川市と「AIチャットボット」構築業務を開始することとなりました。

当社グループは、官民協働の精神により、全国の自治体に対し、ICT を活用した住民サービスの向上、業務の効率化を支援する各種サービスを提案しており、行政サービスを拡充する為、24時間・365日利用可能なAIチャットボットを提供し、住民からの質問に対して、AIが自動応答する仕組みを作り、自治体職員の業務の効率化と住民への迅速な対応を支援いたします。

（注）AI チャットボット：「チャットボット（chatbot）」とは、「チャット」と「ボット」を組み合わせた言葉で、人工知能（AI）を活用した「自動会話プログラム」のこと。

2.「AIチャットボット」の概要

今般、当社が提供する「AIチャットボット」は、参加する市町村が共同で利用できる総合案内のAIチャットボットです。共同利用の為、参加市町村全ての情報を効率的に学習し、賢く成長したAIを、各市町村別に構築したシステムに反映します。

利用者は、それぞれの地域に即した回答（FAQ）を、24時間365日利用することが可能となります。問い合わせ対応機能として、利用者が入力する自由なテキスト形式による問い合わせに対し、自動的に、各市町村別にあらかじめ準備したFAQの中から最適な回答を表示します。

また、AI機能として、自然言語処理によって入力された質問に対し的確な回答を導いたり、提示する回答に対する利用者からの再質問（フィードバック）も含め、継続的に学習をおこなうことで、さらなる回答精度を向上することが可能となります。

「AIチャットボット」を導入することにより、住民からの問い合わせチャネルを増やして利便性を向上するとともに、各参加団体（市町村）における職員の問い合わせ対応時間の削減をはかる有効な手段となります。

３．「AI チャットボット」について

名　　称：AI チャットボット

事業内容：住民の質問に対して AI が自動応答するチャットボットの構築

運用開始日：令和３年（2021 年）10 月予定

以上

地方創生のプラットフォームへ
株式会社サイネックス
http://www.scinex.co.jp